



茨城県立水海道第一高校

▶設立：1900年（茨城県下妻中学校水海道分校として） ▶種別：全日制／普通科／共学
▶生徒数：1学年 約280人 ▶2004年、進学重視型単位制に移行
▶前年の休校期間中に各教科の指導動画200本を製作、現在も学習支援に活用している

年内入試出願者を絞り、手間をかけて指導

2021年度入試の現役合格者数は国公立大学が前年度の38人から88人に、私立大学がのべ526人から610人に伸びました。これは年内入試でも教科学力を問うという入試改革の方向性を念頭に、「一般選抜で合格できる力をつければ、年内入試にも対応できる」と考え、1年次から学力向上に取り組んできた結果だと受け止めています。

2020年度入試までの数年間、本校では生徒が一般選抜を敬遠し、教員もそれを容認する雰囲気がありました。その結果、増加する年内入試受験者を指導しきれない状況もありました。そこでこの学年については、年内入試受験は「本当にその大学に行きたい人」に限り、それ以外は一般選抜に向けて最後まで粘る方針を2年次に立てました。その結果、学力が伸びただけでなく、例年100人ほどの年内入試受験者が約60人になったため、一人ひとりの指導にも時間をかけることができました。学年の方針と指導がうまく噛み合い、一般選抜、年内入試共に合格者数を増やすことができたのです。

8月のコロナ感染拡大の影響もあり、現高3生には年内入試希望者が約110人います。この規模のまま前年並みの論文・面接指導をするなら、他学年の教員の総動員が必要です。年内入試指導のキャパシティは目下の悩みであり、全校で体制を整える必要を感じています。

現高3生だけでなく、高1、2生の進路選択にもコロナ禍は影響しています。本校は高1の秋に、大学・企業見学会や、保護者や卒業生が自分の仕事を語るキャリアガイダンスを行います。将来と向き合う貴重な機会であり、その後の進路検討時に立ち戻る原点となるイベントです。しかし、コロナ禍でそれら「生の体験」が中止され

たりオンライン化されたりした結果、高い目標を掲げる動機が形成されにくくなりました。「今のままで十分」「楽なほうがいい」という安全志向で進路を選ぶ傾向が強まっています。またコロナ以前から、情報を比較検討する前に、最初に出合った情報に飛びついてしまう傾向もありました。特にネットだと自分の志向に合わせた情報が表示されるため、それだけを見て決断しがちです。

こうした安易な進路選択を防ぐため、個別面接で一人ひとりの考えを聞き、その生徒の価値観に合わせた進学先候補を示して比較検討させる指導を行っています。

分野融合の学び、入試に対応するためには

入試や高大連携には、高校の教育を進化させる力があります。近年増えてきた探究の力を測る入試は、知識・技能に偏らず高校生の資質・能力全体を育ててくれる入試だと思います。ただ、SSH*などの特別な高校ではない普通の進学校の生徒が国立大学や難関私立大学の総合型選抜に挑戦するのは困難で、一般選抜で受けたほうが合格の可能性は高いのが現状です。

新課程では「〇〇総合」や「〇〇探究」科目をはじめ、教科・科目横断的な学びが推進され、入試でも複数教科をまたぐ総合問題が増えていくでしょう。しかし高校教員は、担当教科のスペシャリストであって、横断的な学びのスペシャリストではありません。学際的な学び、異分野間の研究が進む大学から、その考え方や指導のしなさを教わる機会を待ち望んでいます。

高校で探究や分野融合の力を育てる体制が整い、そうした力を入試で評価された学生が大学で成長して社会で活躍するようになれば、偏差値を軸とした大学選びは変わっていくのではないのでしょうか。

高校には、総合のスペシャリストはいない
「横断的な学び」へのサポートを

進路指導主事
菅原 冬樹

2021年度 入試合格 実績	卒業後の進路割合 大学・短大99%、専門学校1% *合格者数比率	主な合格実績 国公立大学／北見工業大学、北海道大学、宮城教育大学、山形大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、埼玉大学、千葉大学、電気通信大学、東京学芸大学、金沢大学、兵庫教育大学、高知大学、東京都立大学など88人 私立大学／慶應義塾大学、早稲田大学、上智大学、青山学院大学、学習院大学、中央大学、法政大学、明治大学、立教大学、東京理科大学などのべ610人
	利用入試区分(大学・短大) 年内入試約20%・一般入試約80%	

進路指導 行事の流れ	高1					高2					高3							
	6月 ・教育実習生と語る会	7月 ・前期保護者面談	10月 ・大学・企業見学会	11月 ・キャリアガイダンス	12月 ・後期保護者面談、 小論文ガイダンス	勝負の2年生 〜11月を乗り切る〜	4月 ・進路希望調査	6月 ・教育実習生と語る会	7月 ・前期保護者面談	10月 ・大学出前授業	12月 ・後期保護者面談、 小論文ガイダンス	2月 ・志望理由書作成	3月 ・卒業生を囲む会	自律した受験生へ 〜ピンチをチャンスに〜	4月 ・進路希望調査、 志望理由書作成	6月 ・PTA進路講演会	7月 ・前期保護者面談、 小論文対策講座	12月 ・後期保護者面談、 推薦合格者説明会

*スーパーサイエンスハイスクール。文部科学省が指定する、先進的な理数教育を実施する高校等